

日光街道今市宿

牡丹
室内庭園

Peachy Indoor Garden



～悠久の歴史を彩る日光路～

令和7年

期間

2月28日(金) ▶ 3月6日(木)

9:30～17:00 《最終受付16:30》

会場

道の駅日光

日光街道ニッコ本陣
ニッコホール

入園料

大人 (中学生以上) 500円

小人 (小学生以下) 無料

日光杉並木植樹



400年の節目に杉並木の魅力や歴史的・文化的な価値、保護の重要性を発信

世界一長い並木道としてギネスブックにも認定されている日光杉並木街道が2025年、植樹開始から400年を迎えます。

完成したロゴマークのデザインは、400年の間、街道沿いの杉が行き交う人を見守ってきたことを表し、「4001」の数字の中に風景を入れて表現。また、3本の樹は日光杉並木を構成する「日光街道」、「例幣使街道」「会津西街道」の3つの街道を、色は光に包まれた杉並木を表しています。

(一社)日光市観光協会

主催

(一社)日光市観光協会
TEL.0288-22-1525



★花園コンサート

3月1日(土) (13時～)

ピアノ・バイオリン演奏

大嶋 浩美
(ピアノ・バイオリン)

大嶋 早苗
(ピアノ)

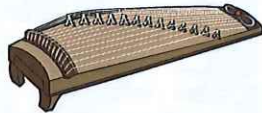


・ご入場には整理券が必要です。(各日10時より先着120人配布)・コンサート演奏中は、会場内の見学はできません。

3月2日(日) (13時～)

琴演奏

和久 文子
和久文子と素敵な仲間たち



“牡丹と日光市の結びつき”

徳川家ゆかりの牡丹をご紹介します

家光廟大猷院

日光市山内2300 ☎0288-54-0531
(大人550円/小人250円)

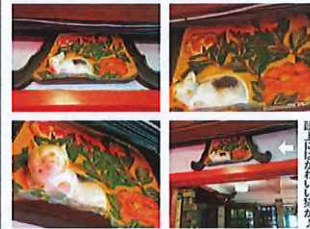
世界遺産日光の社寺である、徳川三代将軍が眠る「家光廟大猷院」の夜叉門。別名「牡丹門」とも呼ばれています。牡丹門の下、徳川家に愛された紅白の牡丹に平和を感じることができます。



日光金谷ホテル

日光市上鉢石町1300 ☎0288-54-0001
(見学は無料)

1873年創業、現存する日本最古のリゾートホテルです。フロント左側の通路を少し歩いた頭上に「眠り猫と牡丹」の彫刻があります。牡丹が咲く頃、猫が昼寝する。5月上旬のなんとも穏やかで癒しの印象を受けます。



日光彫

日光市の伝統工芸品として江戸時代初期、東照宮造営のために集められた彫物大工が、仕事の余暇に彫ったのが日光彫の起源と言われています。数多くの模様の中でも、牡丹が多く用いられています。

日光彫についての情報はコチラ▶



「花王(かおう)」と呼ばれる牡丹を真冬に咲かせた、数十種類もの牡丹の室内展示会

淡いピンクや鮮やかな赤、しっとりとした風情の紅色、栽培が難しいといわれる白や黄色など、艶やかに咲く冬咲き牡丹を眺めながら、一足早い春を楽しみませんか？

牡丹は昔から、数ある花の中でもその見事な大輪の咲き姿から「花王」とも呼ばれ、日光東照宮や家光廟大猷院の彫刻などにも数多く用いられています。

本来5月に咲く牡丹を特殊栽培で咲かせ、冬季にご鑑賞いただける花の祭典を開催いたします。

大輪の牡丹の端正な佇まいと、日本庭園風に装飾を施した室内会場で、趣ある和の雰囲気を感じてください。



なぜ？“世界一長い並木道”が日光市にできたのか？

日光街道の宿場町として栄えた、4街道が交わるまち・今市。
日光杉並木植樹400年を記念して、旧4街道を歩いて、謎に迫ります。

3月1日(土)・2日(日) (10時～ 約2時間程度)

お申込先：(一社)日光市観光協会

TEL 0288-22-1525 (9:00～17:00)



●参加希望の方は右記のフォームよりお申込みください▶



今のまちに「ぼたん」を咲かせよう

今市エリアでは、たくさん「ぼたん」が見られるよ！

見頃 4月下旬～5月中旬



下記の場所にも「ぼたん」が植えられています

倉ヶ崎5L花畑	日光市倉ヶ崎周辺
録事尊(ろくじそん)	日光市瀬尾周辺
市民活動支援センター	日光市今市304-1
JR今市駅	日光市平ヶ崎67
金谷資料館	日光市本町1-25

場所	住所
1 大室たかお神社	大室1619
2 明静寺(みょうじょうじ)	瀬尾791
3 報徳二宮(にのみや)神社	今市743
4 如来寺(にょらいじ)	今市710

場所	住所
5 瀧尾(たきの)神社	今市531
6 瑞光寺(ずいこうじ)	平ヶ崎374
7 徳性院(とくしょういん)	平ヶ崎230-2

